加古川市総合計画審議会　総括部会第１回資料

基本目標６　未来へつなぐまち

各施策の構成と本日の論点

基本方針（基本的な考え方）

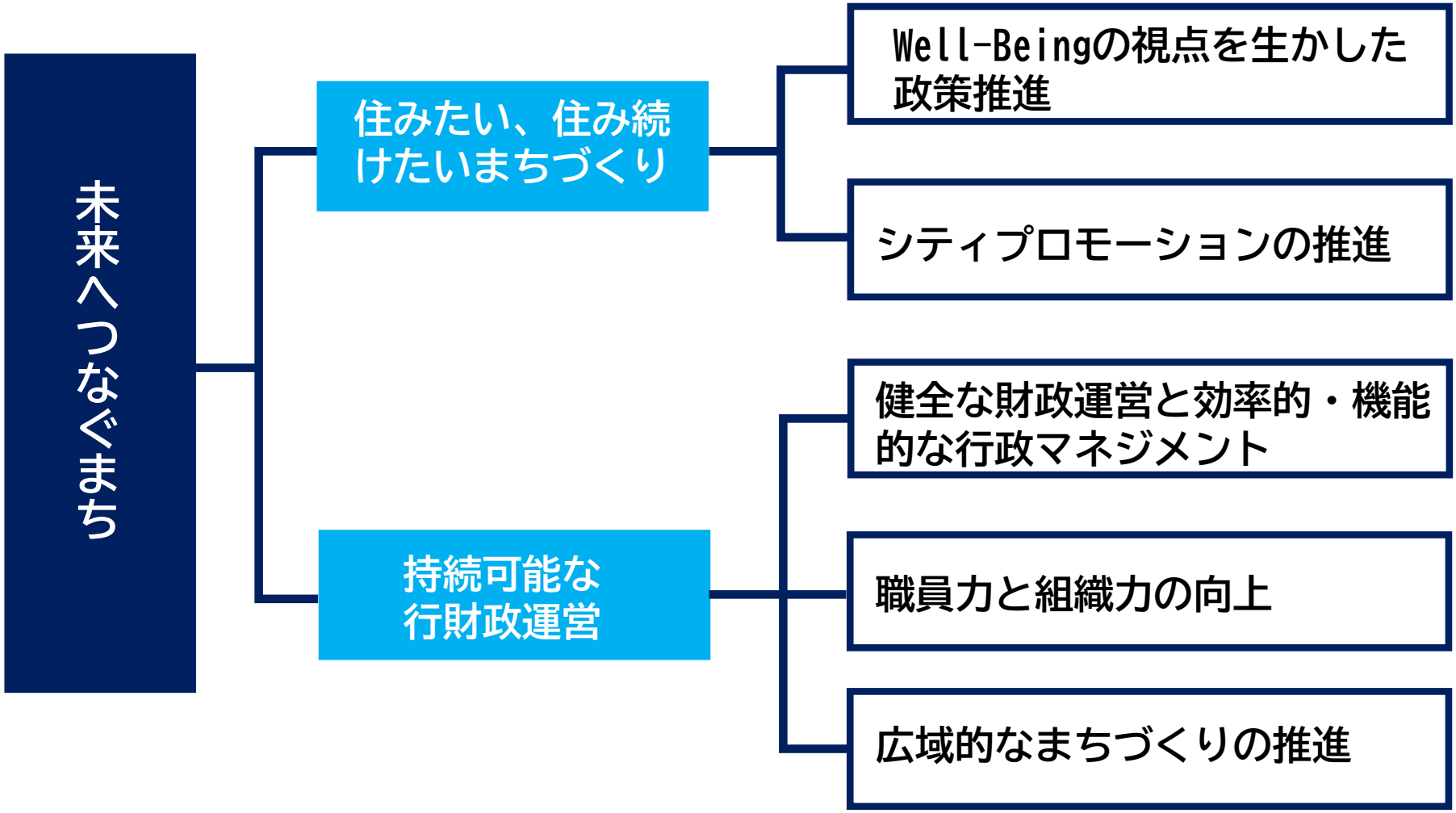
現状と課題（社会情勢と今後の課題）

施策の方向性（今後５年の重点方向）

本日いただきたいご意見

- 課題認識に不足している点はないか
- 今後の方向性として適切か
- 追加すべき視点や表現はないか

未来へつなぐまちを達成するための５つの施策



Well-Beingの視点を生かした政策推進

基本方針：政策の立案、評価、改善において、幅広くWell-Beingの視点を生かすことにより、市民の幸福感と暮らしやすさの向上を図る。

価値観の変化・ライフスタイルの多様化

人口減少でも幸福感と暮らしやすさの向上を図る



市民の声と根拠に基づく政策立案

地域課題解決へのデジタル活用

EBPMに基づく取組の展開と評価、デジタル技術を手段として活用

シティプロモーションの推進

基本方針：魅力発信を通じて、市民一人一人が自分のまちに愛着と誇りを持ち、
地域の活動やまちづくりに主体的に関わるシビックプライドをはぐくむ。

市の取組や施策の認知度が依然として低く、十分に伝わっていない状況

まちの魅力や地域のストーリー、人の想いを共有して発信



戦略的な情報発信の強化

交流人口・
関係人口の創出・拡大

ターゲットとなる世代やニーズに応じて多様な媒体を活用、多様な魅力の掘り起こし

健全な財政運営と効率的・機能的な行政マネジメント

基本方針：将来にわたって行政サービスを安定的に提供できるよう、健全な財政運営をはじめとした効率的で機能的な行政基盤を確立する。

経常的な経費が増加することによる財政構造の硬直化

公共施設やインフラ資産の老朽化

行政事務の効率化やデジタル技術の活用



健全で安定的な財政運営

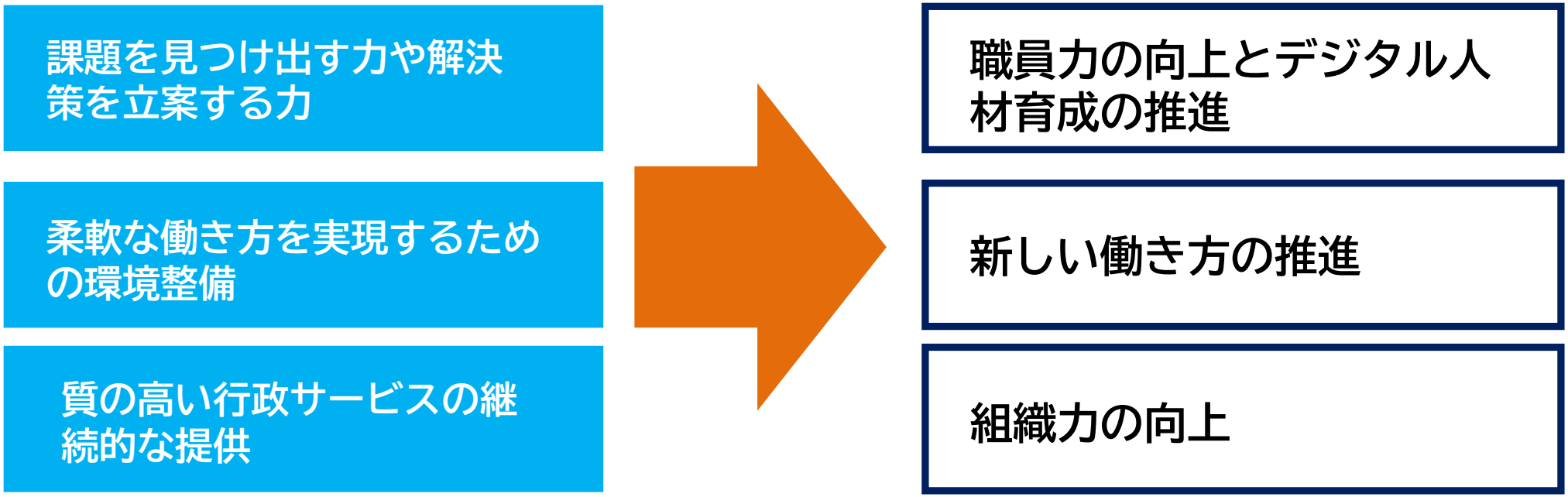
公共施設の最適化と長寿命化

行政事務におけるDXの推進

限られた経営資源を効果的に活用、財政負担の平準化、利便性向上と事務効率化

職員力と組織力の向上

基本方針：質の高い行政サービスの提供と時代の変化に柔軟に対応し、新しい課題を解決していける職員を育成するとともに、組織全体として成果を出していく体制の強化を図る。



デジタルスキルの向上、最大限の能力を発揮できる環境を整備

広域的なまちづくりの推進

基本方針：県や周辺自治体など都市間連携を強化し、広域的な視点で地域課題の解決と圏域全体の発展をめざす。

一つの自治体だけでは担いきれない行政課題の増加

市民生活に必要なサービスを持続的に確保



広域的な都市間連携の強化

共通する行政課題の解決に向けて連携・協力の方策を検討